

2016年10月20日
早稲田大学法学部

法学部一般入学試験における変更（選択科目追加）について
(2018年度以降)

早稲田大学法学部では、「法学専門教育、および語学・教養教育に対応できるための基礎的な学力と、ものごとを論理的に分析・総合できる能力」を入学者に求め、「多様な学生を受け入れる」という理念のもとに様々な入試制度を実施しております。

法律を学ぶ上で求められる「論理的思考力」を有する受験生への受験機会拡充の一つとして、2018年度一般入学試験(2018年2月に実施される入試)より、選択科目に「数学」を追加します。

- (1) 選択科目が従来の「地歴・公民」から、「地歴・公民または数学」へ変更となります。
- (2) 数学を選択する場合は、大学入試センター試験の「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」両科目の合計点を、一般入学試験の得点(配点40点)に調整して利用します。

※大学入試センター試験の「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」両方の科目を受験してください。

教科(配点)	2018年度以降	2017年度以前
外国語 (60点)	変更なし	次のうちから、1つを選択 ①英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) ②ドイツ語 ③フランス語 ④中国語 ※②～④は大学入試センター試験の当該科目を受験
国語 (50点)	変更なし	国語総合・現代文B・古典B
地歴・公民 または 数学 (40点)	次のうちから、1つを選択 ①世界史B ②日本史B ③政治・経済 ④数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B) ※④は大学入試センター試験の「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」を受験	次のうちから、1つを選択 ①世界史B ②日本史B ③政治・経済

以上